

28環機放第2号
平成28年4月1日

関係各部署長
放射線取扱主任者 殿
エックス線作業主任者

環境安全保健機構
放射線管理部門長
放射性同位元素総合センター長
長谷あきら
放射線障害予防小委員会委員長
高木郁二

平成28年度第1回英語による放射性同位元素等取扱いの
ための新規教育訓練（講習会）の開催について（通知）

環境安全保健機構放射線管理部門および放射線障害予防小委員会では、放射性同位元素等の取扱業務に従事しようとする外国人のために標記の講習会を下記のとおり開催します。

つきましては、貴部局において受講希望者がある場合は下記に従ってご提出ください。

なお、本講習会終了後に健康診断（従事前血液検査）を実施します。特別定期健康診断「放射線に被ばくするおそれのある業務従事者」の取扱について、健康管理部門長あてに別途依頼願います。

記

1. 日時 平成28年5月16日（月）13：30～17：00
2. 場所 放射性同位元素総合センター教育訓練棟（医学部構内）
3. 講習科目及び時間割

「放射性同位元素等取扱いのための英語による教育訓練」のとおり

4. 申込方法

- (1) 第1回の教育訓練を希望する者がある場合は下記の事項にご留意のうえ、添付の登録表（5月新規用.xlsx）に必要事項をご記入ください。
- (2) 部局担当事務の方はとりまとめてファイルにパスワードをかけていただき、メールに記載されているURLにアップロードしてください。
なお、ファイルにかけてあるパスワードは別途お知らせください。
- (3) 申込締切は4月15日（金）16時になります。

5. 留意事項

- (1) 当日は開始10分前までに入室してください。遅刻、早退、中途退席は一切認めません。なお、遅刻、早退、中途退席した場合は改めて講習会で全科目の受講が必要となります。
- (2) 自家用車での来場はご遠慮ください。
- (3) 本講習会修了者はこの他に各部局の放射線取扱主任者から当該部局の施設、設備等の説明を受けなければなりません。
さらに、放射性同位元素等を取扱うためには、各部局の予防規程に定める取扱者健康診断の結果、取扱うことが差支えない旨の判定を得て、放射性同位元素等取扱者として登録されることが必要です。
- (4) 日本語を理解できる者は、日本語による新規教育訓練を受講するよう周知願います。
- (5) 本講習会はあくまで新規教育訓練とし、再教育訓練は貴部局において実施願います。
- (6) 日本人の方は申込できません。
- (7) 前年度に再教育訓練を受けていない者や放射性同位元素等の取扱いを一時中止していた者に対しては、管理区域に立ち入る前に当該部局の放射線取扱主任者等が立ち入り前の教育及び訓練を実施しなければなりません。その教育及び訓練の内容は、管理区域内での注意点や記録・記帳など部局特有の内容であることが大切です。放射線取扱主任者等は、教育及び訓練を実施した日時・場所・内容等を記録することにより、対象者が教育及び訓練を修了したとみなすことができます。ただし、対象者が新規教育訓練を再度受講することを希望した場合または対象者が新規教育訓練を再度受講すべきであると放射線取扱主任者等が判断した場合は、その限りではありません。

（根拠法令）

「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行規則」

第21条の2

法第22条の規定による教育及び訓練は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 管理区域に立ち入る者及び取扱等業務に従事する者に、次号から第5号までに定めるところにより、教育及び訓練を行うこと。(略)

第2項 前項の規定にかかわらず、同項第4号又は第5号に掲げる項目又は一部に関し十分な知識及び技能を有していると認められる者に対しては、当該項目又は事項についての教育及び訓練を省略することができる。

問合せ先：放射線管理部門

放射性同位元素総合センター

放射線安全管理室 小林まで

TEL:753-7530・7503 FAX:753-7540

Mail:rix@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

放射性同位元素等取扱いのための英語による教育訓練

A Course for Users of Radioisotopes and Radiations

日時(Date) : 平成28年5月16日(月) (May, 16, 2016)

場所(Place) : 京都大学放射性同位元素総合センター 教育訓練棟
(Radioisotope Research Center, Kyoto University)

	講習科目 (Subject)	講師 (Lecturer)	時間 (Time)
1	挨拶 (GREETING)		
2	放射線障害防止法 LAW CONCERNING PREVENTION OF RADIATION HAZARDS DUE TO RADIOISOTOPES, ETC	放射性同位元素総合センター教員 Radioisotope Research Center the (teaching) staff	13:30 ～ 14:30
3	京都大学放射線障害予防規程 RADIATION PROTECTION RULES OF KYOTO UNIVERSITY		14:30 ～ 15:00
	休憩 (Break)		15:00 ～ 15:10
4	人体への影響 EFFECTS OF RADIATIONS ON HUMAN HEALTH	放射性同位元素総合センター教員 Radioisotope Research Center the (teaching) staff	15:10 ～ 15:40
5	安全取扱い SAFE HANDLING OF RADIOISOTOPES		15:40 ～ 16:40
6	挨拶 (GREETING)		
	健康診断 (従事前血液検査) MEDICAL CHECKUP (Blood test before engaging in the specified job)		16:40 ～ 17:00

(注) 使用にあたっては、本講習会の他に各部署の放射線取扱主任者から施設、設備の説明を受けること。

For those planning to become user of Radioisotopes or Radiation, they must receive further detailed instructions from the Radiation protection Officer or Supervisor in the Institution they belong to.